

＊  
2024

Well-being for Morita Junior High School

# 森田中学校のめざす学び

## 「生徒×教師×地域」が共に創造する教育活動

本校では、生徒たちが変化の激しい社会を生き抜き、未来の社会の担い手として活躍できる、そのような人材の育成を目指し教育活動を行っています。

今年度の研究主題『「自ら問いを立て、学びをつなげる」教育を目指して』を目標に、生徒が様々な場面で活動の方針を自ら「選択」・「決定」し、「責任感」をもって行動していくことを大切にしています。3年間の総合的な学習の時間を軸にして、仕事や進路について学び「自分が人生で大切にしたい価値」「自分が人生で追求したいこと」など生徒一人一人が自ら進んでいく道を発見することを目指します。昨年度の取り組みを広げた森田未来プロジェクトの達成に向け、生徒×教師×地域が自ら問いを立て、共創し、福井そして森田地区など「地域」に根ざした活動に取り組んでいきます。

### 主体的・対話的に学ぶ力の育成

気になることをとことん追求していく活動



生徒×教師×地域  
森田未来プロジェクト

### 基礎・基本の定着

実生活に応用できる  
生きた知識・技能



### 表現力の育成

学んだことを発信し  
アウトプットする能力



学校ホームページ

# 各教科の目標 指導と評価方法

## 国語科

【教科の目標】  
言語活動を通して、豊かな言語感覚と、社会生活の中で生きて働く言語能力（文や文章を正確に理解し、主体的に表現する能力）を育成します。

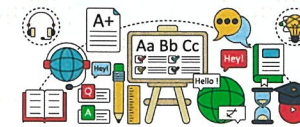
【指導と評価方法】  
・小テストや振り返り等を用いて、生徒一人一人の実態を把握し、学びの支援を行います。  
・学びのプロセスを見取り、学びの支援や学びの価値付けを行います。



## 英語科

【教科の目標】  
生きた英語を使用し、さまざまな学習経験を通して、英語を聞く・話す・読む・書くの4技能を向上します。

【指導と評価方法】  
・単元ごとの課題やパフォーマンステストを実施し、生徒の英語運用能力を積極的に評価していきます。



## 数学科

【教科の目標】  
数学的活動を通して、協働的に学ぶ合うことで、物事の本質を論理的に考えたり、自分の考えを数学的に表現したりする力を育成します。

【指導と評価方法】  
・単元テストを実施し、補充箇所を把握し指導します。  
・授業の様子や単元ごとの振り返りシートで、学びのプロセスや学びに向かう力を評価していきます。



## 社会科

【教科の目標】  
広い視野を持ち、主体的に社会に参画し、自らが直面した課題を解決する力をつけることを目標としています。

【指導と評価方法】  
・テストやレポート等を用いて、生徒一人一人の実態を把握し、学びの支援を行います。  
・学んだ知識や身につけた力を繰り返し活用することで、学んだことに価値付けを行います。



## 理科

【教科の目標】  
観察し疑問をもつ力を磨き、自然や科学に対する好奇心を育てていきます。また、生活の中で活用できる科学的思考力を養います。

【指導と評価方法】  
・単元ごとに評価テストを実施し、分野別の理解度を把握し支援します。  
・観察実験レポートや振り返りを蓄積し、学びのポートフォリオを作成し、生徒自身の学びのプロセスをつなげる支援をしていきます。



## 音楽科

【教科の目標】  
表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、生活や社会の中の音や音楽文化と豊かに関わる力を育成します。

【指導と評価方法】  
・題材ごとに、主体的・協働的に学習活動に取り組めるワークシートを作成し、学びのプロセスを見取ります。  
・思いや意図をもって、仲間と音楽を楽しむ姿勢や、活動を仲間と深める態度を評価します。



## 美術科

【教科の目標】  
豊かな感性や創造性、美術を愛好する心情、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術と深く関わる資質・能力を育成します。

【指導と評価方法】  
・発想と技能の両面で、生徒の「描きたい」や「作りたい」を後押しする支援を行います。  
・鑑賞シートや振り返りシートを基に相互鑑賞会やプレゼン会を実施し、そのシートの内容や発表・鑑賞の様子などから学びを見取ります。



## 技術科

【教科の目標】  
日常生活の中から課題を見つけ、科学的な原理・法則について分析・考察・実践しようとする課題解決能力を育成します。

【指導と評価方法】  
・題材ごとに、振り返りを実施し、身に付けた知識・技能を把握・実践し、PDCAサイクルを意識させた学習を展開します。  
・振り返りシートなどで学びを整理し、学びのプロセスを見取ります。



## 家庭科

【教科の目標】  
日常生活の中から課題を見つけ、基本的な知識・技能や他との対話を通して、解決し実践しようとする課題解決能力を育成します。

【指導と評価方法】  
・題材の終末ではレポートやテスト、パフォーマンス課題を実施し、身に付けた知識・技能を把握し、学びを支援していきます。  
・PDCAサイクルを意識した学習展開をし、学びのプロセスを見取り、学びの支援や学びの価値付けを行います。



## 保健体育科

【教科の目標】  
健康・体力の向上のために課題を見つけ、心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成します。

【指導と評価方法】  
・授業中の記録や技能テスト、定期考査から知識・技能を把握し、個別かつ全体の学びを支援します。  
・体育の学習カード、保健のレポートなどを活用した振り返り活動をもとに個々の学びを見取ります。



## 道徳科

【教科の目標】  
豊かな心を育て、人間としてのよりよい生き方を追求する力を育成します。

【指導と評価方法】  
・ねらいとする道徳的価値を自分の課題として受け止め、よりよく生きようとする意欲を個人内評価していきます。  
・道徳ファイル等を活用して、道徳性の成長をポートフォリオ化していきます。

